

# 笑進笑明

<校訓> 平群中だより  
・学ぶ力 編集者 吉迫  
・働く力 NO.1  
・正す力 令和5年4月14日

## はじめまして



この度の人事異動により、校長として本校に着任いたしました、吉迫 隆志(よしこ たかし)です。

着任に当たり、改めて自分自身に言い聞かせていることがあります。それは生徒でも教職員でも保護者でも地域の皆さまでも誰もが心の幸せを求めて生きています。しかし時に人間関係で心をすり減らしたり、新たな知識や情報に右往左往したり、将来に不安を抱いたり、人と比較して自分自身を追い詰めたりと穏やかで幸せな生活を送ることが難しい時代になりました。そんな時代

だからこそ何かあったときに的確な判断ができ、常に心を安定させることができる自分になることが大切だと思っています。過信や傲慢な気持ちを持つことなく、自分の欠けている点を冷静に見つめ、誰とでも協力・協調するところに人は幸せを得られると確信しています。

そのために本校に係る全ての人との出会いを大切に心をつなげてまいります。花の種類が違えば、色も大きさも咲く時期も違います。私たちはお互いに存在価値を認め、活かし合わねばなりません。人は誰でも世の中に役立つ力を持っています。心の幸せとは、自分一人では為し得ないものと心に言い聞かせています。私たちの平群中学校の教職員にとって究極の心の幸せとは、物事が自分の思い通りになることではありません。自分の存在が活きて、生徒や保護者や地域の皆さまから感謝され、お互いに支え合う豊かな信頼関係の中から心の幸せは生まれるものだと思っています。どこまでも心を大切に思う学校経営を目指してまいります。

私は本校の教育活動を通して、生徒や教職員、保護者や地域の皆さまと信頼の絆を結びながら互いに感謝・支え合う関係を一層築いていきたいと願っています。そのためにも「時を守り、場を清め、礼を尽くす、温かな平群中学校づくり」に全教職員をあげて取り組んでまいります。

いつでも保護者や地域の皆さまが、「もう一度本校に足を運びたい」と思っていたいただけるような温かい学校でありたいと願っています。これからも平群中学校は、「人や物の心を大切に」しながら調和のあるバランスのとれた子どもたちを育ててまいります。笑顔溢れる温かな学校づくりに、ご理解、協力を賜りますようお願い致します。

## 「新たな春に 新たなスタートを そして 新しい自分へ」

令和5年4月10日、爽やかな春風の中、110名の新しい仲間が本校に入学しました。少し大きめの制服に身を包み、凜としている新入生はとても輝いていました。新入生の皆さん、保護者の皆様、改めまして、ご入学おめでとうございます。また、二年生、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。中学校での3年間の生活は、あっという間ですが、自立した大人になる準備期間です。また、将来の『夢』を叶えるために努力し続けて欲しいと思います。「なりたい自分」を見つけ、それに向かって、焦らずじっくりと一日一日を大切にしながら、充実した中学校生活を送ってください。

### <2,3年生のみなさんへ>

始業式から、一週間が経ちました。入学式の準備、熱のこもった対面式、そして授業が、給食が始まりと…とても意欲的に活動していますね。新しいクラス、新しい仲間との出会いがあり、とても緊張感のある中で過ごしていることだと思います。日々のやるべきことを、しっかりと見据え、このスタートを、上手く切ることができるよう、頑張ってください！応援しています。

### <1年生のみなさんへ>

改めて、ご入学おめでとう!! 中学校生活はいかがですか?毎朝、真新しい制服にカバンの中に、元気に登校の様子を見て、とても安心し微笑ましく見えています。最初は誰もが緊張の連続ですよ。誰もが戸惑うものですよ。だから、自分自身にとって「力」となるのですよ。頑張れ! 1年生!

### <みなさんへ>

~学校は、誰にとっても、楽しく充実したものでなければいけません~

「楽しく」とは、単に「おもしろい」とか「愉快」というものだけではなく、大声で笑う時、嬉しくて飛び上がりそうになる時、失敗したり、くじけそうになったりする時、悲しくて、悔しくて声を上げて涙する時、腹立たしい感情を必死で抑えようとする時…こんな、いろんな時とたくさんの出会い、むしろ自分からトライしていく中で味わえるもの、それが「楽しく」だと思います。

- ・決して自分を飾らず、正直な自分と向き合おう!
- ・家族や仲間、先生方とともに、いろんな時を越えていこう!
- ・頑張った先、頑張った分だけ、必ず「感動」が待っている。

平群中学校のみんなで、大きな大きな「感動という風」を起こしていこう!

## 退職・転出されました



竹林 正能(たけばやし まさよし)	校長 退職
奥野 和彦(おくの かずひこ)	第1学年主任 保健体育科 生徒指導主事 退職
藪内 京子(やぶうち きょうこ)	第1学年学年係 音楽科 退職
南塚 守正(みなみづか もりまさ)	学校用務員 退職
中嶋 裕子(なかじま ゆうこ)	第3学年主任 英語科 三郷町立三郷中学校に異動
中田 翔太郎(なかた しょうたろう)	第1学年担任 数学科 大淀町立大淀中学校に異動
尾崎 崇(おざき たかし)	特別支援学級担任 社会科 大和郡山市立片桐中学校に異動
篠原 万支(しのはら まえ)	第3学年学年係 美術科 産休

## 着任されました



吉迫 隆志(よしさこ たかし)	平群町立平群小学校より校長として着任
久渡 かおる(くど かおる)	第1学年学年係 音楽科 新規着任
松本 昌子(まつもと まさこ)	三郷町立三郷中学校より 第1学年特別支援学級担任・英語科
井上 智美(いのうえ ともみ)	第3学年学年係 美術科 新規着任
葛井 日和(ふじい ひより)	橿原市立白檀南小学校より着任 第2学年担任 保健体育科
新 昌弘(あたらし まさひろ)	数学科 新規着任
村上 邦人(むらかみ くにと)	学校用務員として新規着任
ウィクソン マイケル ウェイン	ALT 英語科 新規着任

## 『働く力』とは (二つの力)

1. 「たくましく生きるための健康と体力づくり」に日々取り組むこと。  
毎日、規則正しい生活を送る習慣や、積極的に体を動かし運動に親しむ習慣を身に付けることを、心がけましょう。
2. 「次世代の担い手として活躍するために必要となる力づくり」に励むこと。  
人は、誰もみな「無限の可能性」というものを秘めています。この可能性という扉は、ごく身近なところにある、ひとつのきっかけから始まります。  
ひとつのきっかけは、やがて「夢や希望」へと膨らみ、一生懸命頑張れば、大きな花を咲かせます。例えば、生徒会活動やボランティア活動といった、自分以外の誰かのために役立つことに目を向けることも、とても意義のあることです。

## 『正す力』とは

～ 一人一人が「ぬくもりのある心、思いやりのある心」を育てること。～

午前8時過ぎ、ある教室での出来事です。教室にはまだごくわずかな生徒の姿しか見られなかったころ、ろうかを歩いていると、一人の男子生徒がやってきました。「おはよう」「おはようございます」と朝の挨拶をかわした、その彼は、明るい笑顔でモップを両手で押しながら、廊下を先へ先へと進んでいったのです。  
その後ろ姿を見ていると、とても温かなものを感じ、嬉しくてたまらない気持ちがこみあげてきました。  
この彼の心づかいを、「ぬくもりのある心」といいます。彼は、気づいていないかもしれないけれど、彼の飾り気のない行動は、私の心を温かくしてくれたのです。



最後に・・・

学校だよりを今後も、いろいろなタイミングを見計らって、不定期になるかとはおもいますが、学校での様子等をお知らせできるように、発行していきたいなあ、と考えています。  
そして、『笑進笑明』というタイトルは、いったい何なんだ?・・・については、今後にとっておきましょう。～乞うご期待を～

## 【本校の校訓】

『学ぶ力』とは  
「積極的な学びの力」をつけること。  
解らないことや知らないことを、聞いたり、尋ねたりすることは、決して恥ずかしいことではありません。  
どんなことも、間違ったり失敗したりする経験を通して、はじめて自分のものとなります。

